

平成31年度 当初予算案
(平成30年度2月補正含む)

主要事項説明資料

教 育 委 員 会

主要事項説明資料目次

教育委員会

ページ	事業名	担当課
1	子どものための京都式少人数教育推進費	教職員人事課 学校教育課
2	新しい学び総合推進事業費	学校教育課
3	効果の上がる学力対策事業費	学校教育課
4	京都グローバル人づくり事業費	教職員人事課 教職員企画課 学校教育課 高校教育課
5	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費	高校教育課
6	確かな学力を身につけるための支援事業費	高校教育課
7	府立学校スマートスクール推進事業費	特別支援教育課 高校教育課
8	夢に応えられる府立学校づくり事業費	高校教育課
9	北部ものづくり人材連携育成事業費	高校教育課
10	豊かな心を育てる教育推進事業費	学校教育課 社会教育課
11	高校生伝統文化事業費	高校教育課
12	高校生「京の文化力」推進事業費	高校教育課
13	近畿高等学校総合文化祭開催費	高校教育課
14	文化財活用支援事業費	文教課 文化財保護課
15	文化財保護強化事業費	文教課 文化財保護課
16	歴史的建造物等保存伝承事業費	文化財保護課
17	京都式「部活動サポート」事業費	保健体育課
18	特別支援教育充実事業費	教職員人事課 特別支援教育課

主要事項説明資料目次

教育委員会

ページ	事業名	担当課
19	府立高校特別支援教育支援員配置事業費	教職員人事課 高校教育課 特別支援教育課
20	羽ばたけ就労支援事業費	特別支援教育課
21	特別支援学校職業教育等充実事業費	特別支援教育課
22	特別支援教育総合推進事業費	特別支援教育課
23	向日が丘支援学校基本構想策定費	管理課 特別支援教育課
24	京のアスリート育成・強化総合推進費	保健体育課
25	京都府版マスタース大会開催費	保健体育課
26	全国中学校体育大会開催費	保健体育課
27	子どもの未来を守る事業費	学校教育課 高校教育課 社会教育課
28	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業費	文教課 学校教育課 高校教育課 社会教育課
29	府立学校施設整備費	管理課
30	高校生等修学支援事業費	高校教育課
31	教職員の働き方改革推進費	教職員企画課 教職員人事課 学校教育課 高校教育課 保健体育課
32	家庭教育支援事業費	社会教育課
33	子どものための地域連携事業費	社会教育課
34	全国高等学校PTA連合会大会開催費	社会教育課

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための京都市 少人数教育推進費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 157, 035千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,168,522			2,988,513
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 義務教育9年間を見通し、児童生徒や学校の実態に即して必要な教員を配置し、一人一人の児童生徒に確かな学力を定着させる。				
	2 内 容 (1) 京の子ども・少人数教育推進費				
	予 算 額		3,883,138千円		
	○小学校3～6年生で30人程度の学級編制が可能となるよう教員を配置				
	○配置した定数を活用し、市町村教育委員会が学校や児童生徒の状況に応じて少人数授業・チームティーチング・少人数学級を選択して実施				
	少人数授業	児童生徒を習熟度別・課題別等に分けて、少人数授業を展開			
	チームティーチング	学級に複数の教員が入り、連携して授業を展開			
	少人数学級	市町村の判断により、40人を下回る人数で学級を編制			
	中学校少人数教育推進費 ○全ての中学校で35人を超える学級規模の解消 又は ○英語・数学を中心とした習熟度別授業の充実が可能				
	(2) 小学校低学年指導充実費				
配置学級数	1年	約120学級			
	2年	約110学級			
予 算 額	273,897千円				
○小学校1・2年生で、2人の教員による指導を実施 ○配置については、30人を超える学級を基本とするが、各学校の状況等に応じて弾力的に運用					
担当課名	教職員人事課 人事担当 学校教育課 指導第1担当	電話番号	075-414-5789 075-414-5833		

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	新しい学び総合推進事業費			新規・ 継続の別	新規
予算額	7,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	—	7,500
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 社会の急激な変化や新学習指導要領の全面実施を見据え、子どもたちが未来の創り手になるために必要な資質・能力を着実に身につけることができるよう、総合的な施策を推進する。				
	2 内容				
	事項	内容			
	幼児教育アドバイザーの配置 新規	幼児教育を担う各施設への巡回・指導助言等を実施するとともに、連携・協力のためのネットワークの構築を通じて、府内の幼児教育を先導するアドバイザーを配置			
	未来を拓く学校づくり推進事業 新規	「認知能力」と「非認知能力」をともにバランスよく育むため、プログラムの作成等の実践研究を府内中学校区で実施			
	論理的思考力育成事業 新規	子どもたちの学びをさらに深めるため、論理的に物事を考える力や、様々な情報を有効に活用する力などの育成に向けた実践研究を府内小・中学校で実施			
課題解決型学習推進事業 新規	子どもたちが「学び」と「社会」との接点を実感した上で学び続けるため、府内企業等とタイアップした課題解決型学習を府内中学校で実施				
	計				
担当課名	学校教育課 学校教育課	指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5833 075-414-5840	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	効果の上がる学力対策事業費			新規・継続の別	継 続
	84,969千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
予算額		14,930	—	—	70,039
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 児童生徒に確かな学力が身につくよう、基礎基本の徹底や個別課題に対応するための取組を充実し、学力向上に向けた実践的・効果的な支援を実施する。				
	2 内 容 (単位：千円)				
	事 項		内 容		事業費
	学びと育ちを支える保幼小等連携推進事業		保幼小等の円滑な接続を図るため、小学校での体験入学事業を推進するとともに、学力の基盤となる言葉の習得等に効果的な取組や家庭状況の把握を実施		2,000
	京都式「学力向上学習システム」の構築		個々の課題に応じた効果的な指導を行うため、つまずき部分と復習が連動したシステムを構築・実践		1,000
	小・中学校学力診断テストの実施		府内小中学校の児童生徒の学力を客観的にきめ細かく把握することで、個々に対応した指導及び授業改善を実施		23,070
			小学校	中学校	
			対象：第4学年	対象：第1・2学年	
			教科：国語・算数	教科：国語・数学、英語（中2）	
	中1振り返り集中学習「ふりスタ」		中学1年生の早期に基礎基本を徹底し、学習のつまずきの解消を図るため、補充学習を実施（教科：国語、算数等）		19,000
	中2学力アップ集中講座		中学2年生段階における基礎学力の定着と、発展学習のための集中学習を実施（教科：国語、数学等）		17,500
	中学生読解力向上対策事業		「読む力」「書く力」を実生活で活用できる力を身に付けた生徒を育成するため、中学生を対象とした小論文グランプリ等を実施		1,000
	大学の先生に学ぼう体験事業		大学と連携を図り、未来に向かって夢と希望を持って学ぼうとする児童生徒を育成するため、出前や受け入れによる体験授業等を実施		5,500
理科教育推進事業		理科の観察実験の機会確保と質の向上に向けた理科支援員の配置や大学教授等による指導助言を実施		8,000	
学力向上システム開発校等		学校独自の研究計画による創意ある教育活動を行う研究校の指定等を実施し、その成果の波及により府全体の学力向上を推進		7,899	
計				84,969	
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当	電 話 番 号		075-414-5833 075-414-5840	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都グローバル人づくり事業費			新規・継続の別	一部新規
予算額	491,890千円	国庫	起債	その他	一般財源
		52,138	—	—	439,752
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 「聞く」、「話す」など、小・中・高校生の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るとともに、高校生の海外留学支援などを通じて、多様な文化を理解し尊重する資質や能力を備え、国際社会で活躍できるグローバルな人材を育成する。				
	2 内容 (単位：千円)				
	事項		内容		事業費
	①英語によるコミュニケーション能力の育成強化				434,610
	小・中学校	小学校英語教育推進教員の配置 拡充	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置（30名程度）		159,635
		スクール・サポート・スタッフの配置 拡充	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（20名程度）		23,993
		英語4技能テストの実施	中学校2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語指導に活用		5,000
	高等学校	英語4技能テストを受験する高校生への支援 拡充	民間英語4技能テストを受験する高校1・2年制への支援（受験料の1/2）		37,382
		英語指導助手の配置	JETプログラムを活用し、全府立高校等に英語指導助手を配置		208,600
	②高校生の海外留学支援等				44,780
府立高校生グローバルチャレンジ事業	オーストラリアアデレード市語学研修（60人） 現地高校での授業受講等の短期留学に助成		12,000		
	英国エディンバラ市語学研修（30人） 友好提携を結ぶ同市で本格的な短期留学に助成		7,500		
	海外短期留学チャレンジ（12人） 生徒が自主的に留学先を選び、海外で将来の夢の実現に向けた、フィリピン等への短期留学に助成		2,400		
	学校主催の新しい留学プログラムの開発 研究のため、ドイツ等への留学に助成（40人）		2,400		

事業内容 目的 対象 方法等	事項	内容	事業費
		府立高校「海外サテライト校」事業	米・豪に2～4箇月程度の中期留学を実施(25人) 現地履修科目を在籍校の履修単位として認定など安心して留学できる環境を確保
	府立高校生グローバル文化カフェ事業	教育旅行・観光訪日外国人との「おもてなし文化交流」を実施 (例) 英語による観光ガイド 京料理等の伝統文化共同体験 等	2,550
	③教員の指導力強化		12,500
	教員向け研修会等の実施 拡充	「新教材の活用」を中心とした研修会や「聞く・話す」を中心としたセミナー等を小・中学校教員を対象に実施	8,500
	海外派遣研修の実施 新規	英語教授法に関する知識と実践、異文化に対する知識と理解を進めるため、教員をオーストラリア等の海外へ派遣し、府内に成果を波及	1,000
	Webによる研修動画を活用した講座の開設 新規	Web配信により、勤務校や育児休業中の教員が自宅に居ながら研修受講ができるシステムを整備	3,000
	計		491,890
担当課名	教職員人事課 人事担当 教職員人事課 教職員人材育成担当 教職員企画課 服務・安全衛生担当 学校教育課 指導第1担当 高校教育課 振興担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5784 075-414-5802 075-414-5833 075-414-5815

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校生夢チャレンジ留学支援事業費		新規・ 継続の別		継続				
予算額	4,000千円		国庫	起債	その他	一般財源			
			-	-	4,000	-			
事業内容	<p>1 目的 経済的に困難な状況にありながらも、将来の夢の実現にチャレンジする府立高校生を支援</p> <p>2 支援内容 低所得世帯の府立高校生を対象とした留学支援を実施</p> <table border="1" data-bbox="456 1066 1390 1323"> <thead> <tr> <th data-bbox="456 1066 924 1167">補助対象経費</th> <th data-bbox="924 1066 1390 1167">補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="456 1167 924 1323">低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費</td> <td data-bbox="924 1167 1390 1323">1人当たり40万円</td> </tr> </tbody> </table>					補助対象経費	補助上限額	低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円
補助対象経費	補助上限額								
低所得世帯の府立高校生が参加する留学への参加経費	1人当たり40万円								
担当課名	高校教育課 振興担当		電話番号		075-414-5815				

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	確かな学力を身につけるための支援事業費		新規・継続の別		継続	
	38,302千円	国庫	起債	その他	一般財源	
予算額		—	—	—	38,302	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 目的 生徒一人一人の能力・個性を伸ばすための学力と、学校生活の基礎・基本の向上と定着を図り、「確かな学力」の学習活動につながる取組を支援する。</p> <p>2 内容 (単位：千円)</p>					
	事項名		概要		事業費	
	学力分析					
	府立高校実力テスト		学力の状況を把握し、教科指導の充実を図るとともに、適切な希望進路の実現に役立てる。		21,916	
	学力向上					
	基礎学力補習		学習習慣の確立、基礎基本の徹底により、生徒の基礎学力の充実を目指す取組を支援		880	
	進路補習		生徒の希望進路を実現するため、進学・就職等希望進路に対応したコース別補習の実施や、資格取得等促進に向けた取組を支援		2,506	
	学習合宿		夏季・冬季休業期間中等に学習合宿を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の向上を図り、希望進路の実現に必要な学力を育成		11,305	
	大学連携教育プログラム		高校の企画に適した大学や教授をコーディネートし、魅力ある学習活動を支援		281	
	大学生教育ボランティア活用事業		教職を目指す大学生等をボランティアとして受け入れ、授業補助や個別指導補助として活用		1,414	
担当課名	高校教育課	振興担当 指導第1担当 指導第2担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校スマートスクール推進事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	110,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	81,000	—	29,000
事業内容	<p>1 目的 新学習指導要領の全面実施や大学入試改革などの教育改革や、AI・ICTの急速な進展に伴い、府立学校における効果的な教育活動を実現</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 府立高校におけるICT環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 電子黒板機能付きプロジェクタ、教員用タブレット端末の整備(③17校) 新学習指導要領等の実施を踏まえ「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、2022年度までの4年間を目途に全府立高校の普通教室に機器を整備 ○ 生徒用タブレット端末を活用した実証研究 府立高校2校で、電子黒板と生徒用タブレット端末を併用して、「さらに考えを深める授業づくり」についての実証研究を実施 <p>(2) 府立特別支援学校におけるICT環境の整備 校内のICT環境を整備し、社会的自立・企業就労につながるICT活用能力を育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内ネットワーク機器設置整備等(③1校) 				
担当課名	高校教育課 振興担当 特別支援教育課 企画調整担当	電話番号	075-414-5815 075-414-5852		

（目的）
（対象）
（方法等）

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	夢に応えられる府立高校づくり事業費		新規・継続の別		継 続		
	予算額	80,902千円	国庫	起債	その他	一般財源	
			29,983	—	—	50,919	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目 的 生徒一人一人に応じた教育と時代の変化に対応した教育の実践により、生徒の個性や能力を最大限に伸ばし、希望進路の実現を図る。						
	2 内 容 (単位：千円)						
	事項名		概 要			事業費	
	スーパーグローバルハイスクール設置事業		・国際的に活躍できる人材の育成や教育課程を開発			7,400	
	スーパープロフェッショナルハイスクール設置事業		・先進的で卓越した取組を行う専門高校での研究開発支援			20,000	
	京都フロンティア校支援事業		・各高校の特色づくりに向けた先進的な取組を支援			13,822	
	地域創生推進校		・地域創生・地域連携に重点的に取り組む学校を支援				
	京都フロンティア校		・各校の特色に応じたテーマに基づく独自の取組を支援				
	スーパーサイエンスネットワーク京都		・大学研究者と高校生の共同研究や、課題研究発表会による交流を通じた科学技術人材の育成			6,903	
	グローバルネットワーク京都		・グローバル企業社員等からの講義等を実施 ・高校生による研究論文コンテストを実施			2,661	
スペシャリストネットワーク京都		・民間企業と連携した商品開発や6次産業化に向けた実践的学習を実施			3,057		
数学オリンピック等チャレンジ事業		・数学や科学の国際大会へのチャレンジを支援 ・京都大学と連携し大会参加に向けた「道場」開設			3,032		
高校生学習チャレンジサポート事業		・府立高校のPC教室等で受講できる進学予備校等のコンテンツを活用した学習指導を実施			12,050		
京都フレックス学園構想推進事業		・府立清明高校における教育環境充実のための支援			11,977		
担当課名	高校教育課	振興担当 指導第1担当 指導第2担当 高校改革担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5153		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会・商工労働観光部

事業名	北部ものづくり人材連携育成事業費		新規・継続の別		新規	
	予算額	48,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
			24,000	22,000	—	2,000
事業内容	<p>1 目的 府立高校の職業系専門学科における実習設備の充実を図るとともに、地元企業、公設の試験研究施設等と連携して、高校生が実社会のニーズに応じた実践的な技術を学べる教育環境を整え、即戦力として地域で活躍できるものづくり産業の担い手を育成する。</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 地元企業や公設の試験研究施設等と連携した教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校への指導者派遣による技術指導・出前講座 ・ 地元企業や公設の試験研究施設における実習（先端技術・技能の実習） ・ 地元企業におけるインターンシップ <p>公設の試験研究施設</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>中小企業の技術支援や人材育成研修を行う施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 丹後・知恵のものづくりパーク（京丹後市、H20設置） ・ 北部産業創造センター（綾部市、H30設置） </div> <p>(2) 実習設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎的実習や課題研究実習で必要となる基礎的・汎用的な設備を整備（整備対象校：工業高校、峰山高校） 					
担当課名	高校教育課 ものづくり振興課	振興担当 中小企業育成担当 創業・地域産業戦略担当	電話番号		075-414-5815 075-414-5103 075-414-4852	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	豊かな心を育てる教育推進事業費			新規・ 継続の別	継 続	
予算額	20,283千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		2,045	—	—	18,238	
事業内容 〔 目 的 〕 〔 対 象 〕 〔 方法等 〕	1 目 的 体験活動等を通じて、子どもたちに豊かな人間性をはぐくむため、家庭や地域社会等との連携を図りながら、総合的な施策を推進する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	KY0発見 仕事・文化体験活動推進事業				16,000	
	仕事体験活動		府内の小・中学校で仕事に関する体験やボランティア活動を実施		9,000	
	伝統文化・古典体験活動		府内の小・中学校で地域の伝統文化や古典に関する体験活動を実施		7,000	
	子どもの読書活動の推進		子ども読書本のしおりコンテストの実施		238	
	「京の子ども 明日へのとびら」の作成等		心の教育の重要性に鑑み、京都の英知を結集した、豊かな人間性をはぐくむ学習資料集の作成等		4,045	
計				20,283		
担当課名	学校教育課 社会教育課	指導第2担当 社会教育主事	電 話 番 号	075-414-5840 075-414-5889		

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

教育委員会

事業名	高校生伝統文化事業費		新規・継続の別		継 続										
	19,550千円	国 庫	起 債	その他	一般財源										
予算額	19,550千円	—	—	—	19,550										
事業内容	<p>1 目 的 日本・郷土の伝統文化を尊重する態度の育成にあたり、京都府にゆかりの深い茶道や華道、古典など様々な有形・無形の文化財に関する学習に取り組み、伝統文化への関心を高めるとともに、豊かに生きる力をはぐくむ。</p> <p>2 内 容 茶道・華道・古典など文化財に関する学習を通して、伝統文化を尊重する態度を育成する。 ○京都の伝統と文化を守り、受けつぎ、新たな文化を創造する心の育成 ○礼儀作法を通じての、規範意識や社会性の育成 ○人を思いやり、尊重する心の育成 ○豊かな感性、情緒の育成 ○優れた価値を有する古典に親しむ心と態度の育成</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">事 項</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) </td> <td style="text-align: center;">17,000</td> </tr> <tr> <td>伝統文化推進校</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 </td> <td style="text-align: center;">2,550</td> </tr> </tbody> </table>						事 項	内 容	事業費	茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	17,000	伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	2,550
事 項	内 容	事業費													
茶道・華道・古典を通して伝統文化を学習	<ul style="list-style-type: none"> ■茶道 原則として全府立高校で実施 ■華道 府立高校20校程度で実施 ■古典 府立高校20校程度で実施 (連歌や和歌、邦楽、和装文化等) 	17,000													
伝統文化推進校	<ul style="list-style-type: none"> ■文化的建造物の見学や地域文化のフィールドワーク ■和服の着付けや和装の製作発表 ■発展的体験を通じ伝統文化を発信 	2,550													
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852												

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生「京の文化力」推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	7,980千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	7,980
事業内容	<p>1 目 的 府立高校の文化部活動への支援等を通じて、京都文化の次世代への継承を図るとともに、京都ならではの文化をはぐくむ。</p> <p>2 内 容 (単位：千円)</p>				
	<p>〔 目 的 対 象 方法等 〕</p>	事 項	内 容	事業費	
	文化の次世代への継承	<ul style="list-style-type: none"> ■高校文化部の強化指定による育成 <ul style="list-style-type: none"> ・強化・育成を目指す高校の文化部を指定（19部門） ・高い専門性を有する外部指導者による指導 ■強化・育成校の生徒が地域の小・中学校の文化祭等に参加 	3,230		
	芸術文化活動の推進・京都府高等学校文化連盟への助成	<ul style="list-style-type: none"> ■京都府高等学校総合文化祭の開催 ■各部門の優秀校による発表等 	4,750		
	<p>「 <<19部門>> 」</p> <p>演劇、合唱、吹奏楽、器楽、邦楽、バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、吟詠剣詩舞、郷土芸能、小倉百人一首かるた、新聞、文芸、茶道、自然科学</p>				
担当課名	高校教育課 指導第2担当		電話番号	075-414-5852	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	近畿高等学校総合文化祭開催費		新規・ 継続の別	新規						
予算額	39,000千円	国庫	起債	その他	一般財源					
		—	—	—	39,000					
事業内容 （目的） 対象 方法等	<p>1 目的 「近畿は一つ」の合い言葉のもとに、近畿各府県の高校生による芸術文化活動の総合的な発表会を開催し、生徒相互の交流と研鑽を深めるとともに、心豊かな人間性の育成を目指す。 また、各地域の伝統文化の継承や新しい芸術文化の創造を通して、高等学校等における芸術文化の振興に役立てる。</p> <p>2 内容 ◆昭和56年に近畿2府4県により、兵庫県で第1回大会を開催 ◆現在は、三重県、福井県、徳島県、鳥取県を加え、近畿圏2府8県の持ち回り制で開催</p>									
	<table border="1"> <tr> <td>開催予定日</td> <td>平成31年11月16日（土）～24日（日）</td> </tr> <tr> <td>開催予定会場</td> <td>ロームシアター京都 他</td> </tr> <tr> <td>開催内容</td> <td> <p>◆開会行事 開会式及びデモンストレーション（総合開会式）</p> <p>◆部門別発表・点字・競技会 各府県から推薦された高校生による演奏、演技、競技及び作品展示並びに交流、講評活動</p> <p>※開催部門・・・17部門 （演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、郷土芸能、吟詠剣詩舞、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、自然科学、茶道）</p> </td> </tr> </table>					開催予定日	平成31年11月16日（土）～24日（日）	開催予定会場	ロームシアター京都 他	開催内容
開催予定日	平成31年11月16日（土）～24日（日）									
開催予定会場	ロームシアター京都 他									
開催内容	<p>◆開会行事 開会式及びデモンストレーション（総合開会式）</p> <p>◆部門別発表・点字・競技会 各府県から推薦された高校生による演奏、演技、競技及び作品展示並びに交流、講評活動</p> <p>※開催部門・・・17部門 （演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、郷土芸能、吟詠剣詩舞、マーチングバンド・バトントワリング、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、小倉百人一首かるた、自然科学、茶道）</p>									
担当課名	高校教育課 指導第2担当	電話番号	075-414-5852							

平成31年度当初予算案主要事項(平成30年度2月補正含む)説明

文化スポーツ部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	文化財活用支援事業費(再掲)		新規・継続の別		新規	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	33,000千円		9,500	—	500	23,000
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 社寺等を活用し、人が集まり、文化を体験できる拠点をつくることにより、文化財活用の好循環を生み出す取組等を実施					
	2 事業概要 (単位：千円)					
	事業名	内容			事業費	
	文化財建造物修理現場特別公開事業 ②・③	国宝等建造物保存修理事業の最終段階を特別公開する観光ツアーを実施			7,000	
	文化財活用推進補助事業 ①	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組を支援			13,000	
	文化財美装化・環境整備補助事業 ③	文化財を活用する所有者に対し、美装化・環境整備のための経費を助成			7,500	
	文化財保存活用大綱策定事業 ③	京都府における文化財の保存・活用の基本的な方向性を明確化			3,000	
	文化財保存修理公開事業 ③	建造物等修理現場の公開や職人体験等を実施			2,000	
	記念物100周年記念事業 ③	国の記念物指定制度100周年を記念し、冊子を刊行			500	
	計				33,000	
担当課名	① 文化芸術課	地域文化振興担当	電話番号	075-414-4854		
	② 観光政策課	観光振興・基盤整備担当		075-414-4279		
	③ 文化財保護課	企画調整担当		075-414-5896		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	文化財保護強化事業費		新規・継続の別		継続	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	183,600千円		—	110,000	—	73,600
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 府内の貴重な文化財を災害破損・流出防止の観点から早期保護を図るため、文化財等の保存修理や防災対策としての整備に対する助成等を実施する。					
	2 事業概要 （単位：千円）					
	事業名		内容		事業費	
	府指定文化財等保存修理事業費		「府指定・登録・暫定登録文化財」等の保存修理や防災対策等に対する助成		115,500	
	未指定文化財保存修理事業費【文教課】		未指定であっても貴重な文化資料等の保存修理等に対する助成		65,000	
未指定文化財現況調査		「暫定登録文化財」の登録に向けた調査等を実施		3,100		
計				183,600		
担当課名	文教課 宗教法人・文化財担当 文化財保護課 企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	電話番号		075-414-4521 075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	2,020,239千円 (^⑩ 債務負担行為535,000千円)		23,750	-	1,940,040	56,449
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 文化財を良好な状態で後世に継承するため、建造物等の保存修理や文化財維持管理等に要する経費の補助等を実施					
	2 内容 (単位:千円)					
	事業名	内容			事業費	
	建造物保存修理受託事業費	国指定文化財建造物の受託修理 (内訳資料 —)			1,940,040 (^⑩ 債務負担行為535,000)	
	国指定文化財等保存修理・維持管理費補助金	国指定文化財等所有者が行う保存修理・維持管理事業等に補助			57,000	
	祇園祭山鉾保存修理事業費等補助金	重要有形民俗文化財である山鉾について山鉾保存会が行う緊急修理の負担軽減等			7,499	
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金	重要伝統的建造物群保存地区保存事業を行う市町に対する補助			6,900	
	京都の史跡・埋蔵文化財活用事業費	国史跡恭仁宮跡や府内の文化財を活用し、ツアー等を実施			5,500	
	文化財巡視事業費	文化財の管理状況等について巡視・指導助言を実施			3,300	
	計				2,020,239	
担当課名	文化財保護課		企画調整担当 建造物担当 美術工芸・民俗・無形文化財担当 記念物担当	電話番号	075-414-5896 075-414-5898 075-414-5905 075-414-5903	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	歴史的建造物等保存伝承事業費 (建造物保存修理受託事業費)		新規・継続の別		継続		
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	1,940,040千円 (⑳債務負担行為535,000千円)	—	—	1,940,040	—		
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	◆ <u>京都府内の国宝・重要文化財建造物を受託修理</u>						
	1 目的 国庫補助を受けて行われる国宝・重要文化財建造物の保存修理について、文化財所有者からの委託を受けて、府が直営により実施						
	2 事業内容						
	文化財の名称		種別	工事種別	31年度の主な内容		
	ちおんいん ほんどう しゅうえどう 知恩院（本堂・集會堂他）		国宝 重文	半解体修理 他	仮設物撤去		
	きよみずでら ほんどう 清水寺（本堂他）		国宝 重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺、内部塗装等		
	うらせんけしゅうたく 裏千家住宅		重文	解体・半解 体修理他	組立、左官、造作工事		
	ほんりゆうじ ほんどう 本隆寺（本堂他）		重文	半解体修理 他	小屋組修理、組立		
	まんぶくじ はつどう 萬福寺（法堂他） ⑳債務負担行為50,000千円		重文	半解体修理 他	屋根本瓦・こけら葺、造作工 事		
	とうふくじ じょうらくあんきやく 東福寺（東福寺常楽庵客 殿（普門院）他）		重文	半解体修理 他	小屋組取解		
	ひやうどういん ほうおうどうちゆうどう 平等院（鳳凰堂中堂）		国宝	塗装	彩色塗装		
きやうおうごこくじ だいしどう 教王護国寺（大師堂）		国宝	屋根葺替・ 部分修理	屋根檜皮葺、内部造作			
かもわけいかづちじんじや ろうもん 賀茂別雷神社（楼門他）		重文	屋根葺替・ 部分修理他	屋根檜皮葺替			
ほんがんじ あみだどう 本願寺（阿弥陀堂他） ⑳債務負担行為390,000千円		国宝 重文	屋根葺替・ 塗装他	彩色、漆、表具工事			
ほか12件 (⑳債務負担行為95,000千円)		計22件	1,940,040千円				
担当課名	文化財保護課 建造物担当		電話番号	075-414-5898			

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都式「部活動サポート」事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	37,369千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		15,662	—	—	21,707
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	1 目 的 学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置する。				
	2 内 容				
	活 動 内 容	スキルアップコーチ		地域サポーター	
		拡 充 部活動指導員	外部指導者		
配 置 人 数	生徒への指導方法や競技の技術力に スキルを有する者が技術指導等を実施		地域のボランティアが指導補助 を実施		
	技術指導 引率指導	技術指導			
担 当 課 名	保健体育課 学校体育担当		電 話 番 号	075-414-5875	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育充実事業費		新規・継続の別		継 続	
	196,298千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額	196,298千円	-	-	-	196,298	
事業内容	<p>1 目 的 小・中学校の通常の学級に在籍する発達障害のある児童生徒に対して、適切な教育的支援や支援体制の整備などを先導的に行うため、非常勤講師を配置し、小・中学校における特別支援教育の充実を図る。 ※発達障害：LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 教員配置 発達障害のある児童生徒に対して、学校全体が組織的、体系的に取り組む体制の充実を図るため、退職教員等を非常勤講師として配置</p> <p>(2) 配置効果 ○特別支援教育コーディネーターの活動（教育相談や関係機関との連携等）時間の確保 ○児童生徒一人一人の指導計画・教育支援計画の作成 ○一人一人の状況に応じた指導の推進</p>					
担当課名	教職員人事課 特別支援教育課	人事担当 指導推進担当	電話番号	075-414-5799 075-414-5835		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立高校特別支援教育 支援員配置事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	10,608千円	国庫	起債	その他	一般財源
		-	-	-	10,608
事業内容	<p>1 目 的 府立高校に在籍する発達障害等がある生徒への支援体制を整備し、府立高校における特別支援教育の充実を図る。</p> <p>2 内 容 発達障害等のある生徒への支援体制の整備のため、府立高校特別支援教育支援員を配置する。</p>				
目的 対象 方法等	配置形態	府立高校特別支援教育支援員 【非常勤講師4名程度】			
	活用方法	実習や授業における個別指導 複数の教員による指導 (チームティーチング)			
担当課名	教職員人事課 人事担当 高校教育課 指導第1担当 特別支援教育課 指導推進担当	電話番号		075-414-5799 075-414-5851 075-414-5835	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	羽ばたけ就労支援事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	2,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
			—	—	—	2,500
事業内容	<p>1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立の促進、就労意欲の向上を目指すことで、企業就労につなげる。</p> <p>2 内容 外部機関等と連携し、生徒の清掃や接客など4分野の職種別専門的スキルを客観的に評価するシステムによる京しごと技能検定を実施する。</p>					
（目的） （対象） （方法等）	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○外部機関と連携した技能検定資格試験の実施（4分野） 「清掃」・「接客」・「パソコン実務」に加え、平成31年度から新たに「介護」を開始 ○指導にあたる教員への外部機関による実技指導研修会等の実施 ○技能検定種目の拡充に向けた研究 ○企業等に向けた技能検定発表会等の実施 </div>					
担当課名	特別支援教育課	指導推進担当	電話番号	075-414-5853		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援学校職業教育等充実事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	15,460千円		7,730	—	—	7,730
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 府立特別支援学校児童生徒の職業的自立を促進し、希望進路を実現するための職業教育及び就労支援の充実を図る。					
	2 内容					
	事業名	内容			事業費	
	「ふれあい・心のステーション」事業	全府立特別支援学校が参加し、生徒自らが製作品の販売や実演を行い、府民との交流や企業への理解・啓発を図る（障害者雇用支援月間(9月)に開催)			2,300	
職業教育設備の整備	職業教育内容の充実に向けた作業学習用教材の新規・更新整備（木工・窯業機器等）			6,160		
高等部生徒の進路支援事業	進路担当教員が労働等関係機関と連携し、卒業後の進路決定に一層取り組めるよう非常勤講師を配置			7,000		
担当課名	教職員企画課 特別支援教育課	企画調整担当 指導推進担当	電話番号	075-414-5789 075-414-5853		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	特別支援教育総合推進事業費		新規・継続の別		継 続	
	24,298千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
予算額		9,734	—	—	14,564	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 目 的 発達障害を含む障害のある子ども一人一人の教育ニーズに応じて、自立と社会参加を目指す一貫した特別支援教育を推進する。 特別支援学校における文化スポーツ活動やボランティア活動等を通して、共生社会の実現に向けた地域社会との交流及び理解啓発を推進する。					
	2 内 容					
		事業名	内 容		事業費	
	地域支援	特別支援教育サポート拠点事業	特別支援教育の拠点となるスーパーサポートセンターにおいて、教員対象の専門的研修や専門家チーム(医師、作業療法士等)による教育相談・支援等を実施		4,269	
		地域等連携推進事業	全特別支援学校に設置する地域支援センターにおいて、専任コーディネーターや巡回相談支援チーム(校医、地域福祉関係者、小中学校教員等)による教育相談・支援を府内各地で実施		3,041	
	研究	特別支援教育実践研究事業	特別支援教育の推進に係る実践研究		3,600	
	特別支援学校	文化スポーツ交流事業	児童生徒による芸術発表やスポーツ交流会等を通して、文化芸術及びスポーツに直接親しむ機会を創出するとともに、地域社会との交流を行う。		4,540	
		ボランティア活動推進事業	大学生教育ボランティアの受入		525	
		医療的ケア体制充実事業	特別支援学校における安心・安全な医療的ケア実施体制を整備するため、医療機関等と連携した喀痰吸引等研修の開催や運営組織を設置		3,944	
		校務事務の情報化推進事業	校務システムによる校務事務の効率化や円滑な移行支援など教育の質の向上を図る。		1,379	
高校	高等学校における特別支援教育の充実	聴覚障害のある生徒に対して学習補助システムを活用した授業を実施		3,000		
担当課名	特別支援教育課 高校教育課	指導推進担当 指導第1担当	電話番号	075-414-5853 075-414-5851		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	向日が丘支援学校基本構想策定費		新規・ 継続の別	継 続																														
予算額	10,000千円	国庫	起債	その他	一般財源																													
		—	9,000	—	1,000																													
事業内容	<p>1 目 的 向日が丘支援学校における新たな教育活動や支援の在り方、学校の将来像を踏まえ、長岡京市の共生型福祉施設構想と連携した校舎の改築基本構想を策定する。</p> <p>2 内 容 市の共生型福祉施設構想との連携など目指すべき方向性の実現に向けて、必要となる機能や学校の敷地・施設規模、ゾーニングを検討</p>																																	
（目的）	<p>（参考）向日が丘支援学校 概要</p>																																	
（対象）	<table border="1"> <tr> <td>開校年度</td> <td colspan="4">昭和42年4月</td> </tr> <tr> <td>障害種別</td> <td colspan="4">知的障害、肢体不自由</td> </tr> <tr> <td>設置部</td> <td colspan="4">小学部、中学部、高等部（普通科）</td> </tr> <tr> <td>校 区</td> <td colspan="4">向日市・長岡京市・大山崎町</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">児童生徒数 (H30.5.1現在)</td> <td>小学部</td> <td>中学部</td> <td>高等部</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td>44名</td> <td>43名</td> <td>57名</td> <td>144名</td> </tr> </table>					開校年度	昭和42年4月				障害種別	知的障害、肢体不自由				設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）				校 区	向日市・長岡京市・大山崎町				児童生徒数 (H30.5.1現在)	小学部	中学部	高等部	計	44名	43名	57名	144名
開校年度	昭和42年4月																																	
障害種別	知的障害、肢体不自由																																	
設置部	小学部、中学部、高等部（普通科）																																	
校 区	向日市・長岡京市・大山崎町																																	
児童生徒数 (H30.5.1現在)	小学部	中学部	高等部	計																														
	44名	43名	57名	144名																														
（方法等）																																		
担当課名	管 理 課 特別支援教育課	管 理 担 当 企画調整担当	電 話 番 号	075-414-5768 075-414-5834																														

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京のアスリート育成・強化総合推進費		新規・継続の別		継続		
	国庫	起債	その他	一般財源			
予算額	245,500千円		15,050	—	8,000	222,450	
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 2020東京オリンピック・パラリンピックを間近に控え、京都ゆかりの世界クラスや全国クラスの選手を輩出するため、競技力強化に向けた支援を行う。						
	2 内容 (単位：千円)						
	事業名		概要			事業費	
	■ 選手強化への支援					230,850	
	合宿・強化練習支援事業		府内の競技団体への年間を通じた合宿、強化練習に関わる経費を支援			109,580	
	京とアスをつなぐ応援サポート事業		企業が支える社会人選手の活動経費の一部を補助することにより選手を育成・強化			7,500	
	タレント発掘・育成事業		各種プログラムを実施することにより、国際大会でのメダル獲得を目指すジュニア選手を発掘・育成			10,000	
	未来のメダリスト創生事業		国内トップレベルの競技力を有し、将来、オリンピック等でメダル獲得の可能性のある選手等を支援			6,000	
	■ 指導者育成への支援					14,650	
	チーム強化理論講習		組織マネジメントや最適なトレーニングに関する理論を身につけた競技団体の指導者を育成			5,500	
ジュニア指導者講習		高校生等のジュニアトップ選手に対して日常的に指導を行う地域の指導者を育成			7,150		
		合 計			245,500		
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当		電話番号		075-414-5864		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	京都府版マスタース大会開催費		新規・継続の別		継 続	
	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額	8, 246千円		4,123	—	—	4,123
事業内容	<p>1 目 的 京都府民総合体育大会にマスタース部門を設置し、より多くの成年・中高年の健康増進や生涯スポーツ推進に寄与するとともに、関西ワールドマスタースゲームズ2021関西に向けた機運の醸成を図る。</p> <p>2 内 容</p> <p>○ 参加対象者 おおむね50歳以上の府民</p> <p>○ 実施形態</p> <p>(1) 市町村対抗競技 13種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施される競技にマスタース部門を設置</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、ゴルフ</p> <p>ア 市町村予選会 府内26市町村の対抗により、市町村代表を選出</p> <p>イ 府大会 市町村予選会で選出された代表の対抗戦</p> <p>(2) 種目別競技 10種目 府民総合体育大会のうち、市町村予選会が実施されない競技にマスタース部門を設置</p>					
担当課名	保健体育課 スポーツ振興担当		電話番号	075-414-5864		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	全国中学校体育大会開催費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	15,000千円	国庫	起債	その他	一般財源
		3,000	—	—	12,000
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 目的 中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツの実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学校生徒の育成と相互の親睦を図る。</p> <p>2 内容 近畿各府県で「平成31（2019）年度 全国中学校体育大会」を開催 全16競技のうち、京都府では3競技を開催</p>				
	競技名		開催日・場所		
	水泳競技		平成31年8月17日（土）～19日（月） 京都アクアリーナ		
	体操競技		平成31年8月22日（木）～24日（土） 向日市民体育館		
	ソフトテニス		平成31年8月20日（火）～22日（木） 宇治市文化センター文化会館 京都府立山城総合運動公園テニスコート 京都府立山城総合運動公園メインアリーナ 鴻ノ巣山運動公園市民体育館競技場 京都府立山城総合運動公園サブアリーナ		
担当課名	保健体育課 学校体育担当		電話番号	075-414-5875	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費（再掲）		新規・継続の別	一部新規
	国庫	起債	その他	一般財源
予算額	175,670千円	60,698	—	114,972
事業内容 目的 対象 方法等	1 目的 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう、施策を推進する。			
	2 内容 (単位：千円)			
	事項	内容		事業費
	京都式「学力向上教育サポーター」事業	「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携により貧困家庭へきめ細かな支援を実施		139,142
	小学生個別補充学習実施事業	学習内容が高度化する小学4・5年生段階のつまづきを解消するため、個別補充学習を実施		21,000
	府立高校「セカンダラーニング教室」設置事業	府立高校の中退を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を実施		1,000
	地域未来塾支援事業	学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援		11,328
	家庭教育アドバイザーの配置 新規	子育てピア(子育て世代包括支援センター)等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施		3,200
計			175,670	
担当課名	学校教育課 指導第1担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第2担当 社会教育課 振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5833 075-414-5840 075-414-5852 075-414-5884 075-414-5886	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

文化スポーツ部・教育委員会

事業名	いじめ防止・不登校支援等 総合推進事業費		新規・ 継続の別		一部新規	
	予算額	372,440千円	国庫	起債	その他	一般財源
			136,637	-	-	235,803
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目的 いじめ、不登校、問題行動などが社会問題となっていることを踏まえ、学校等における問題の早期発見・早期対応、児童生徒・保護者からの相談への対応など総合的なサポート体制の充実を図る。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事項		内容		事業費	
	○未然防止から早期解消に向けて					
	いじめ未然防止・早期解消支援チームの派遣	専門家等によるチームが学校の対応状況の点検や第三者的立場で解決に向けた調整を実施			1,000	教
	不登校支援ハンドブックの作成 新規	不登校の未然防止から支援の在り方までをまとめたハンドブックを作成し、教員の指導力を向上			1,000	教
	○早期発見・相談体制					
	スクールカウンセラーの配置・派遣	臨床心理士による児童生徒・保護者、教職員へのカウンセリング			244,803	教
	心の居場所サポーターの配置	相談室等で相談・学習支援を行うため心の居場所サポーターを配置			19,573	教
	24時間電話相談等の実施	24時間電話相談、トータルアドバイスセンター教育相談、家庭教育相談等の実施			28,876	教
	SNSを活用した相談体制の構築	相談体制の構築に向けた調査研究を実施			10,000	教
	京都府私学修学支援相談センターへの支援	いじめ問題等の解決を促進するため、私立学校が共同設置する相談機関へ助成			4,500	文
	ネットいじめ対策	学校非公式サイトなどネット上の監視			12,009	文教
	○早期解決に向けた対応					
	いじめ早期対応緊急指導教員の配置	いじめにより大きな課題が生じている学校に緊急に教員（非常勤講師）を配置し、学校体制を強化			-	教
	○重大事案への対応					
	いじめ危機管理チームの派遣	深刻ないじめ事象が発生した学校へ、学校機能の回復や支援を行うためのチームを派遣			1,000	教
	○組織の設置					
	いじめ対応のための附属機関等の設置	いじめ防止対策推進法に規定する調査審議の実施及び重大事態の調査を実施する附属機関等を設置			1,576	文教
	○不登校対策の充実					
不登校児童生徒支援拠点整備事業 新規	市町村の教育支援センターにスクールカウンセラー等の専門家を配置し、不登校児童生徒支援の拠点として機能を拡充			15,000	教	
学校以外の場における教育機会の確保等に関する調査研究事業	市町村の教育支援センターの設置・機能拡充やフリースクール等との連携による不登校児童生徒への支援のための仕組みの構築に向けた調査研究を実施			27,253	教	
フリースクール連携推進事業	府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成			3,000	教	
ふれあい宿泊学習の実施				2,850	教	
計				372,440		
担当課名	文教課 小・中・高校担当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 社会教育課 社会教育主事	電話番号		075-414-4517 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5889		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	府立学校施設整備費		新規・継続の別		一部新規	
			国庫	起債	その他	一般財源
予算額	4,408,984千円		391,000	3,968,000	—	49,984
事業内容 目的 対象 方法等	1	新設高等学校整備費 【詳細 資料29-1】			520,000千円	
	2	新設特別支援学校建設費(井手地区) 【詳細 資料29-2】			2,109,000千円	
	3	学校施設長寿命化推進費 学校施設の計画的な改修による長寿命化の推進			625,140千円	
	4	府立高校トイレ洋式化推進事業費 各高校1棟、トイレ改修を5箇年で実施			220,000千円	
	5	校舎等整備費 (1) 老朽校舎等改修費等 老朽化した学校施設の改修工事等を実施 (2) 久美浜高校設備改修費 新規 新しい農業と食の創造に向けた学科改編に伴う設備を整備			934,844千円 (916,844千円) (18,000千円)	
担当課名	管理課 管理担当		電話番号		075-414-5768	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新設高等学校整備費		新規・継続の別		継続															
	国庫	起債	その他	一般財源																
予算額	520,000千円		—	505,000	—	15,000														
事業内容	<p>1 目的 自分のペースで「自立心・主体性」を身につけることができる、生徒一人一人のチャレンジをサポートする新しい高校を府立峰山高校弥栄分校校地に新設（平成32年4月開校予定）</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>概要</th> <th colspan="2">年次計画</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事を実施</td> <td>③〇</td> <td>基本・実施設計</td> <td>29,000千円</td> </tr> <tr> <td>③①</td> <td>校舎新築・既存棟改修工事</td> <td>520,000千円</td> </tr> <tr> <td>③②</td> <td>既存棟改修工事</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>（目的対象方法等）</p> <p>新設校の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府立宮津高校伊根分校、府立峰山高校弥栄分校、府立網野高校間人分校の教育実践を融合、発展させた多様な学びの導入 ・学年制の良さを生かした柔軟な単位制総合学科として、卒業までの年数（4年または3年）を生徒が自由に選択 ・農業・家政を中心とした実習・体験型科目を多く設定 ・外部機関とつながるトータルサポート 						概要	年次計画		事業費	府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事を実施	③〇	基本・実施設計	29,000千円	③①	校舎新築・既存棟改修工事	520,000千円	③②	既存棟改修工事	
概要	年次計画		事業費																	
府立峰山高校弥栄分校校地に新棟を建築し、既存棟を改修する工事を実施	③〇	基本・実施設計	29,000千円																	
	③①	校舎新築・既存棟改修工事	520,000千円																	
	③②	既存棟改修工事																		
担当課名	管理課 管理担当 高校教育課 高校改革担当		電話番号		075-414-5768 075-414-5153															

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	新設特別支援学校建設費（井手地区）		新規・ 継続の別	継続															
予算額	2,109,000千円 (③債務負担行為3,164,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源														
		391,000	1,713,000	—	5,000														
事業内容 （目的） （対象） （方法等）	<p>1 目的 山城地域の特別支援学校における児童生徒の急増に対応するため、井手町と連携協力のもと、特別支援学校を新設する。</p> <p>2 事業概要 特別支援学校新設に係る校舎建設工事を行う。</p> <p>3 事業計画</p> <p>(1) 建設予定地 綴喜郡井手町大字井手小字大塚他 (2) 設置学部等 小学部、中学部、高等部（知的障害・肢体不自由） (3) 児童生徒数 200人程度 (4) 開校時期 平成33年4月（予定）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次計画</th> <th>概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>地質調査・造成設計</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>校舎基本設計、埋文調査、用地取得、造成工事</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>造成工事、校舎実施設計、埋文調査</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>造成工事</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>校舎建設工事</td> </tr> <tr> <td>平成32年度</td> <td>校舎建設工事</td> </tr> </tbody> </table>					年次計画	概要	平成27年度	地質調査・造成設計	平成28年度	校舎基本設計、埋文調査、用地取得、造成工事	平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査	平成30年度	造成工事	平成31年度	校舎建設工事	平成32年度	校舎建設工事
	年次計画	概要																	
平成27年度	地質調査・造成設計																		
平成28年度	校舎基本設計、埋文調査、用地取得、造成工事																		
平成29年度	造成工事、校舎実施設計、埋文調査																		
平成30年度	造成工事																		
平成31年度	校舎建設工事																		
平成32年度	校舎建設工事																		
担当課名	管理課 特別支援教育課	管理担当 企画調整担当	電話番号	075-414-5768 075-414-5834															

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	高校生等修学支援事業費		新規・継続の別		継続	
	5,856,641千円	国庫 4,033,106	起債 -	その他 1,360,815	一般財源 462,720	
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 目的 教育の機会均等を図るため、修学資金や就学支援金などにより高校生の修学を支援する。					
	2 内容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	高等学校等修学資金貸与		・修学金（月額、上限） 国公立 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円 私立 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円 ・修学支度金（入学一時金、定額） 国公立 50,000円 私立 250,000円		1,410,635	
	公立高校就学支援金		所得基準未満の世帯に対し、就学支援金により授業料を実質無償化		3,834,242	
	奨学のための給付金		市町村民税非課税世帯に対して、授業料以外の教育費を給付 （国公立高校等）32,300～129,700円／年		588,719	
	高等学校生徒通学費補助 拡充		多額の通学費を要する生徒の保護者負担を軽減するための補助（低所得世帯（4人世帯年収250万円未満）の支給基準を新設）		8,000	
	定通修学奨励金貸与		定時制・通信制課程に通う生徒への修学奨励金の貸与		9,953	
定通教科書等補助		定時制・通信制課程に通う生徒への教科書購入費の補助		3,310		
「学び直し」応援事業		高校等中途退学者の学び直しに係る授業料を支援		1,782		
担当課名	高校教育課 修学支援担当		電話番号	075-574-7518		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	教職員の働き方改革推進費		新規・継続の別	継続	
予算額	608,992千円	国庫	起債	その他	一般財源
		193,087	—	—	415,905
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 目的 教育の質を高めるため、教職員の意識改革を行うとともに、外部人材の活用などにより、教員が授業や授業準備等に集中できる環境を構築する。				
	2 内容 (単位：千円)				
		事 項	内 容	事業費	
		小学校英語教育推進教員の配置 拡充	配置校で英語授業を実施するとともに、公開授業や研修を通じて、小学校英語教育を先導する教員を配置（30名程度）	159,635	
		スクール・サポート・スタッフの配置 拡充	教員を補助するスタッフを小学校に配置し、英語教育を進めるための環境を整備（20名程度）	23,993	
		スクールカウンセラーの配置・派遣	「スクールカウンセラー」を学校に配置・派遣し、教育相談体制を構築	244,803	
		まなび・生活アドバイザーの配置・派遣	「まなび・生活アドバイザー」を学校に配置・派遣し、学校と福祉関係機関等との連携体制を構築	139,142	
		京都式「部活動サポート」事業費 拡充	学校部活動支援のため、学校の実態に応じた外部人材を配置（90名程度）	37,369	
		京都式「チーム学校」推進費	複雑化・多様化する教育課題に的確に対応していく京都式「チーム学校」を推進するとともに、学校現場における業務改善、教員の負担軽減対策等の教職員の働き方改革を推進	4,050	
		計		608,992	
担当課名	教職員企画課 服務・安全衛生担当 教職員人事課 人 事 担 当 学校教育課 指導第2担当 高校教育課 指導第1担当 保健体育課 学校体育担当	電話番号	075-414-5802 075-414-5799 075-414-5840 075-414-5851 075-414-5875		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	家庭教育支援事業費			新規・継続の別	一部新規	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源	
	7,500千円	3,200	—	—	4,300	
事業内容 〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕	1 目的 家庭教育はすべての教育の出発点であり、保護者が自信を持ち安心して子どもの教育にかかわれるよう、福祉や地域社会等と連携し、家庭教育を支援する。					
	2 内 容 (単位：千円)					
	事 項		内 容		事業費	
	地域で支える家庭教育支援事業				6,000	
	家庭教育アドバイザーの配置 新規		子育てピア(子育て世代包括支援センター)等と連携し、家庭教育に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施		3,200	
	家庭教育支援基盤構築事業		家庭教育に関する情報や保護者向けの学習機会の提供、地域での相談活動、府家庭教育支援協議会の設置、指導者等研修を実施		2,800	
	保護者のための学習活動支援事業		家庭教育に関する学習資料を作成し、保護者の活動を支援		600	
	少年非行防止対策事業		インターネットやSNSにおけるいじめ、薬物乱用などの現代的課題について、PTA等と連携した研修会等を実施		900	
			計		7,500	
	担当課名	社会教育課	振興担当 社会教育主事	電話番号	075-414-5884 075-414-5889	

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	子どものための地域連携事業費		新規・継続の別		継 続		
	73,335千円	国 庫	起 債	その他	一般財源		
予算額		35,794	—	—	37,541		
事業内容 〔 目 的 対 象 方 法 等 〕	1 目 的 地域と学校が連携・協働し、地域社会全体で子どもの成長を支える活動を実施する。						
	2 内 容 (単位：千円)						
	京のまなび教室推進事業	子どもたちの安心・安全な居場所となる「京のまなび教室」の開設を支援し、放課後等の体験活動・学習活動等の充実を図る。 ・宿題等自学自習 ・異世代交流 ・地域の伝統行事参加 等					39,370
	地域学校協働活動推進事業	地域の住民・団体等の協力を得て、子どもたちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が連携・協働して行う様々な活動を通じて地域の活性化を図る。 ・授業の学習補助 ・登下校安全指導 ・学校周辺環境整備 ・郷土学習 ・学びによるまちづくり 等					20,362
	地域未来塾支援事業	学習が遅れがちな中学生等を対象とした、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援する。					11,328
	土曜日の教育支援体制等構築事業	子どもたちの土曜日等の教育活動を充実するため、社会人、企業、団体等の協力を得て、特色・魅力のある教育プログラムを実施する。					2,275
担当課名	社会教育課	振 興 担 当 社会教育主事	電話番号		075-414-5884 075-414-5885		

平成31年度当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

教育委員会

事業名	全国高等学校PTA連合会大会開催費		新規・ 継続の別	新 規	
予算額	5,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	5,000
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 目 的 学校教育・家庭教育の振興、青少年の健全育成、高等学校PTA活動の質的向上及び情報の共有化を図り、今日的課題について研究を深め、参加者相互の研修の場とする。				
	2 内 容				
	開催予定日	2019年8月22日（木）・23日（金）			
	開催予定会場	京都市勧業館みやこめっせ ロームシアター京都 参加人数見込：約1万人			
	開催内容	◆開会行事 開会式及びアトラクション ◆記念講演 ◆分科会 高校生を取り巻く課題に関する講演等を実施（6分科会）			
備 考	京都で初開催				
担当課名	社会教育課 社会教育主事	電話番号	075-414-5885		